住宅用
エクレ引戸クローザー

エコピタ取扱い説明書

取付け前に必ずお読み下さい

- この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。
- 当商品をお買い上げいただきありがとうございます。製品を安全に永くご使用頂くために、この説明書の注意事項をよくお読みいただき、正しくお取扱いください。

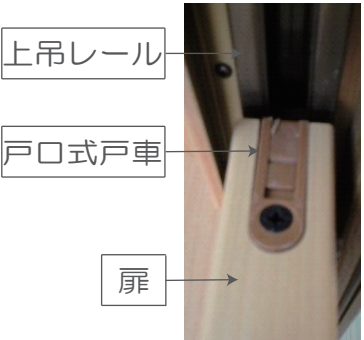
① 対応可能な扉仕様

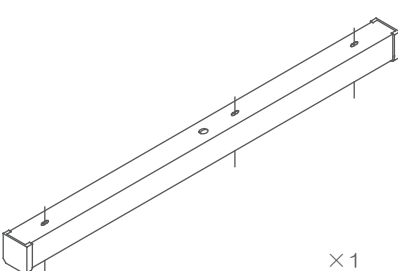
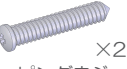
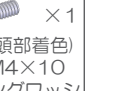
品名	品番	色	対応可能な扉幅	対応可能な枠内寸法	対応可能な扉重量
エクレ引戸クローザー エコピタ	900L	木目ライト	700mm～900mm	1400mm～1820mm	20kgまで
	900D	木目ダーク			
	1100L	木目ライト	900mm～1100mm	1800mm～2220mm	
	1100D	木目ダーク			

② 注意事項

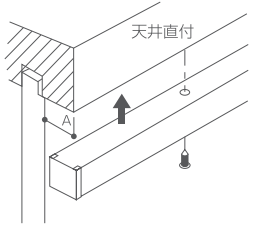
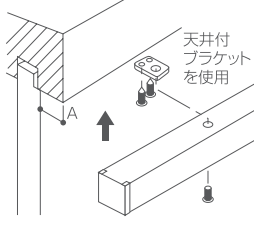
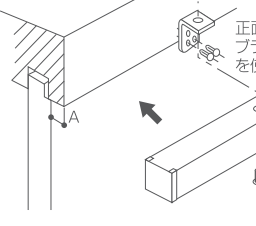
⚠次のような建具は動きません

- 本商品は、扉の下に戸車の付いた下戸車式引戸専用のクローザーです。
  右の写真のような上吊レール、戸車挿入式吊車を使用の上吊式引戸には使用できません。
- 下戸車にベアリング入り軸芯の戸車を使用していない建具には使用できません。
- 扉の反りや戸車の磨耗、レールの磨耗や傾きによって本商品に抵抗が生じ、扉が止まるなどの不具合が生じる場合があります。
- 鴨居や中方立・レールなどが扉と擦り合っている建具には使用できません。
- 上記の扉などに関する不具合が原因で、引戸の開閉力が重くなっている建具には使用できません。(700gf以下が目安)

上吊レール
戸口式戸車
扉

⚠保管時の注意事項

- 車内、倉庫など高温な場所での保管は変形の原因になるおそれがあります。
- 必ず水平に保管してください。立掛けて保管すると変形のおそれがあります。

⚠施工上の注意事項

- 枠の形状によって、取付け方法が異なります。必ず取付け方法に従って取付けて下さい。
- 住宅用の室内引戸クローザーです。使用頻度の多い店舗、事務所などの扉には使用できません。
- 高温な場所、湿気の多いところ、本体に水滴や粉塵、油が付着するような場所には使用できません。
- 本体ミゾ、作動ランナー部分には絶対に油をささないでください。ブレーキが効かなくなります。
- スピード調整の際、無理にネジを回し過ぎますと、故障の原因となります。
- スムーズな扉の開閉を行うために、クローザー本体は水平に取付けて下さい。
- 取付けの際には、電気ドライバーの使用は避けてください。
- 商品は現場でバラさないで下さい。スプリングなどで怪我をするおそれがあります。

部品・部材の明細

取付け方法の確認を参照してください。
※取付パターンによって使用するブラケットやネジか異なりますのでご注意下さい

部品名	エコピタ本体	キャップ	ピン	ブラケット L型ブラケット	ブラケット 平ブラケット	ソケット ソケットベース	ソケット ソケット	ストッパー
部品図・数量	×1	×2	×1	×3 (Cパターン用)	×3 (Bパターン用)	×1	×1	×1
取付方法	枠に直接取付ける場合 タッピングネジ トラス小頭 φ4×20 ×3 ブラケットを用いて取付ける場合 小ネジ トラス小頭 M4×10 ×3	エコピタ本体の両端に上下方向に注意してはめ込み	エコピタ本体上部中央付近丸穴より落とし込みます	タッピングネジ 皿頭 φ3.5×16 ×6		タッピングネジ ナベ頭φ3.5×25 ×2	×1 小ネジ(頭部着色) ナベ頭M4×10 スプリングワッシャー付	皿小ネジ M6×15 ×1

1 取付け方法の確認

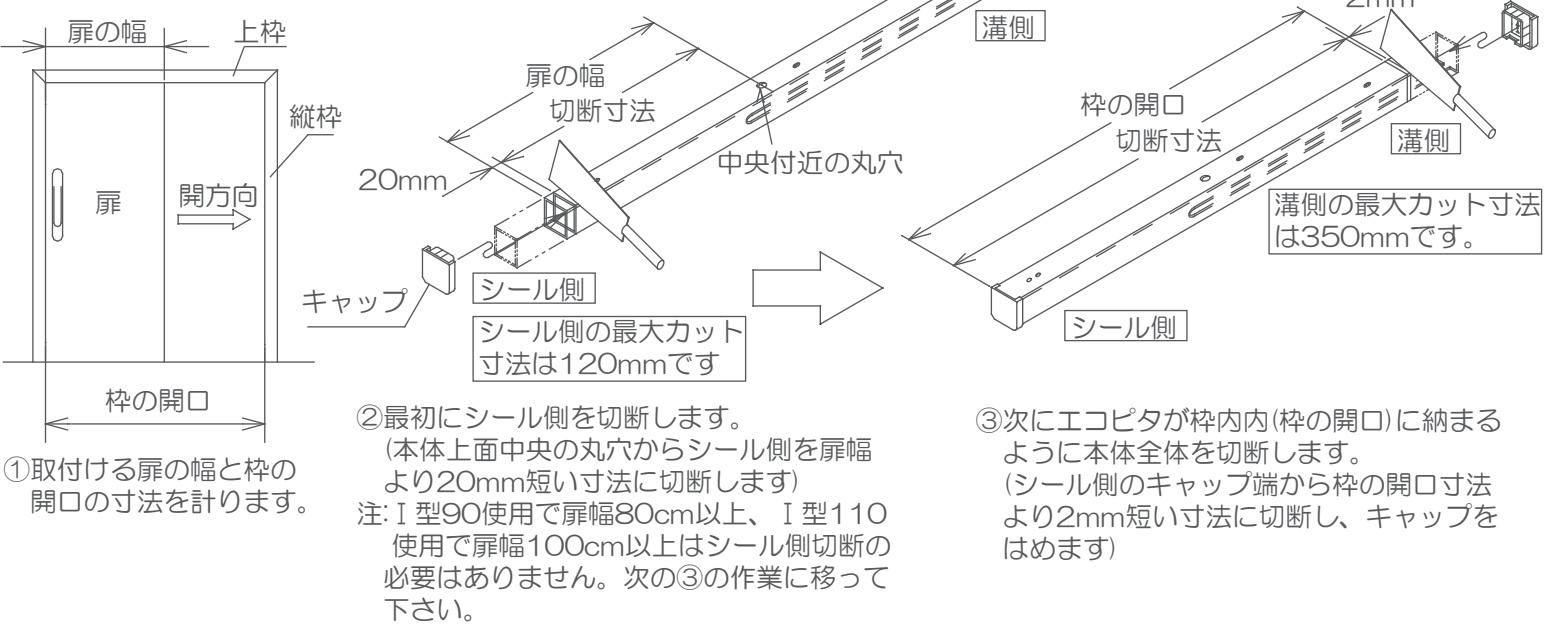
●枠仕様によって下図の3パターン取付け方法があり、使用部品が異なりますので、使用する部品を確認してください。

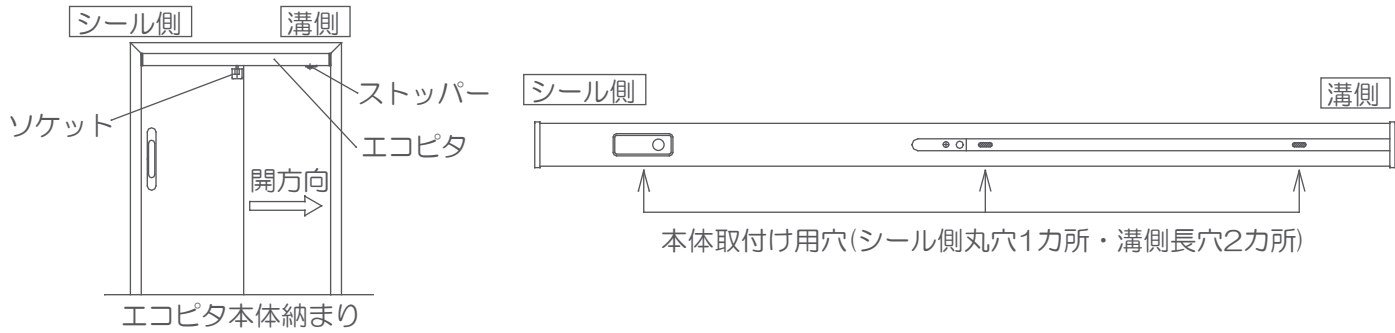
パターン	A	B	C
取付け方法	a寸法=25mm以上の場合 天井直付 直接枠に取付けます	a寸法=15～25mmの場合 天井付 ブラケット を使用 平ブラケットを使用します	a寸法=15mm以下の場合 正面付 ブラケット を使用 L型ブラケットを使用します

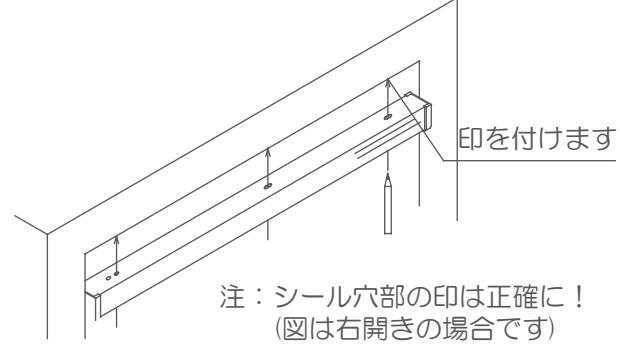
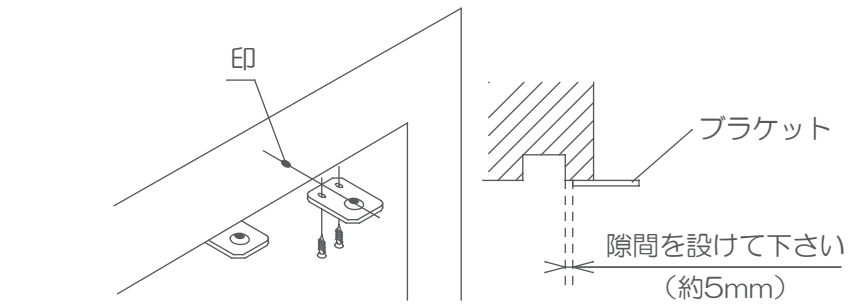
2 エコピタ本体の切断

①取付ける扉の幅と枠の開口の寸法を計ります。

②最初にシール側を切断します。
(本体上面中央の丸穴からシール側を扉幅より20mm短い寸法に切断します)
注:Ⅰ型90使用で扉幅80cm以上、Ⅰ型110使用で扉幅100cm以上はシール側切断の必要はありません。次の③の作業に移って下さい。

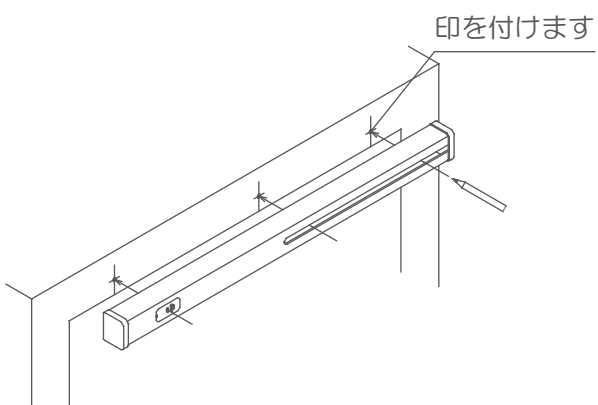
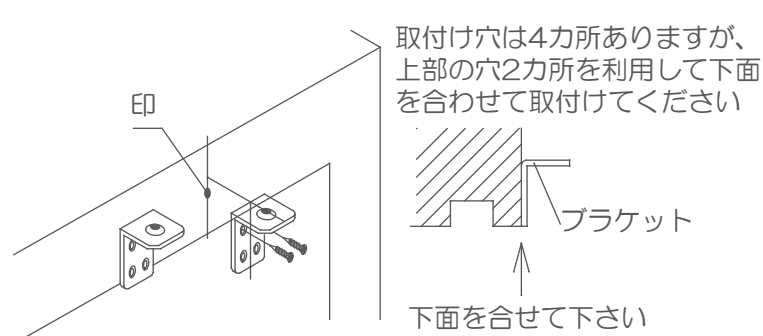
③次にエコピタが枠内内(枠の開口)に納まるように本体全体を切断します。
(シール側のキャップ端から枠の開口寸法より2mm短い寸法に切断し、キャップをはめます)

3 ブラケットの取付け(枠にエコピタを直接取付ける場合(Aパターンの場合)は必要ありません。4の作業へ移ってください。)

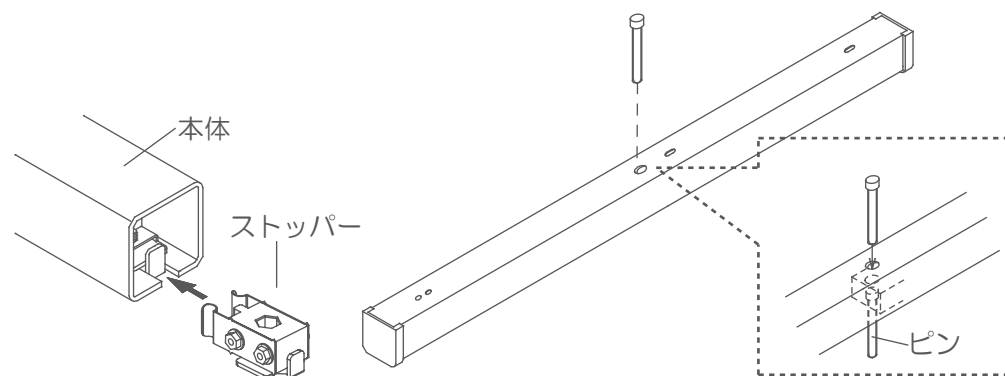
①エコピタ本体を枠にあて本体取付け用穴(3カ所)の位置で枠に印を付け、ブラケットの取付け位置決め(横方向)をします。
②枠に付けた印がブラケットの中心になるようにブラケットを取付けます。

【Bパターン：平ブラケット使用の場合】

①取付け位置決め

②平ブラケットの取付け
枠に取付けた印がブラケットの中心になるように取付けます

【Cパターン：L型ブラケット使用の場合】

①取付け位置決め

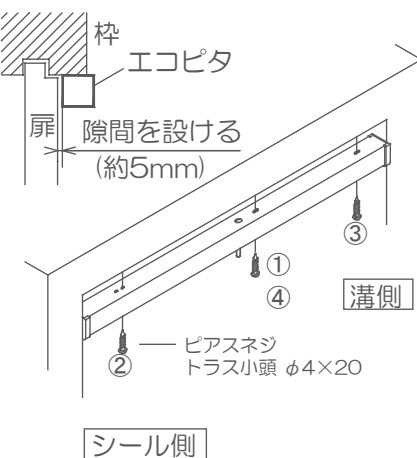
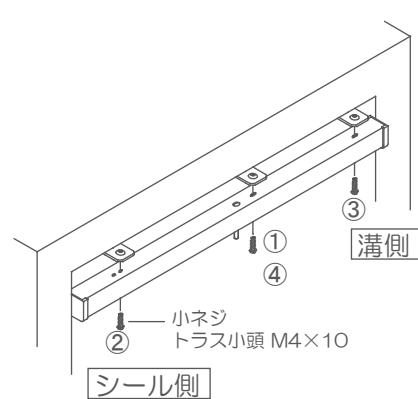
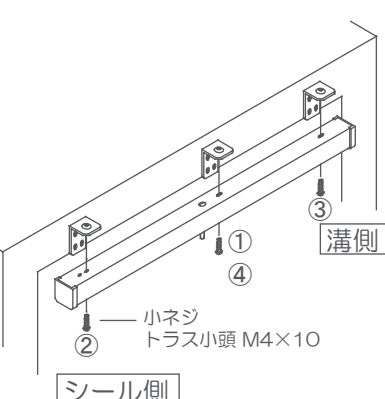
②L型ブラケットの取付け
枠に取付けた印がブラケットの中心になるように取付けます

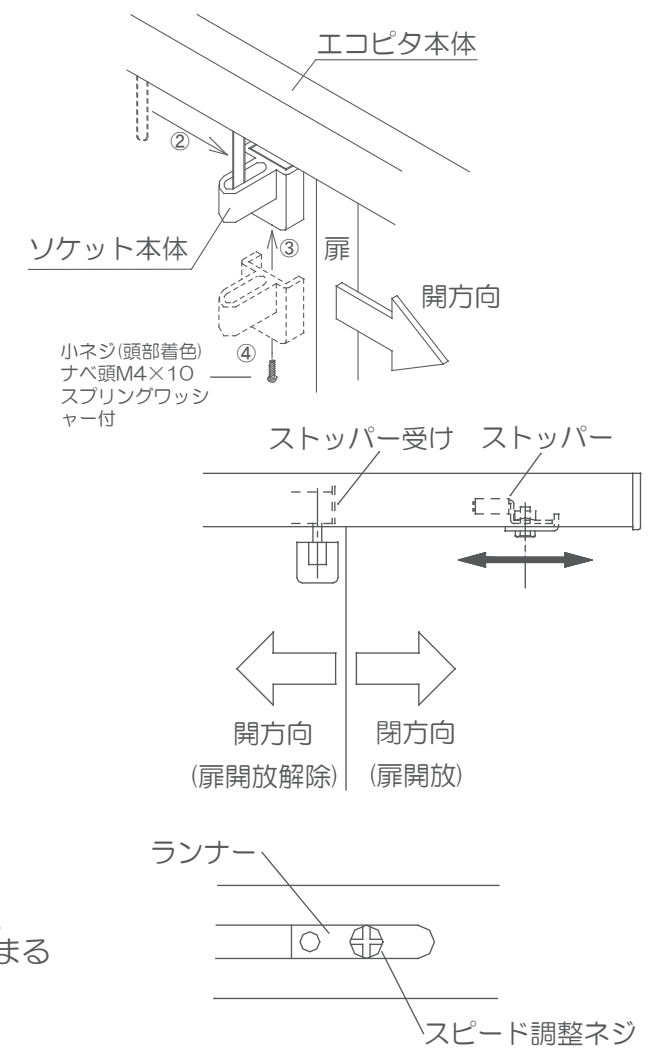
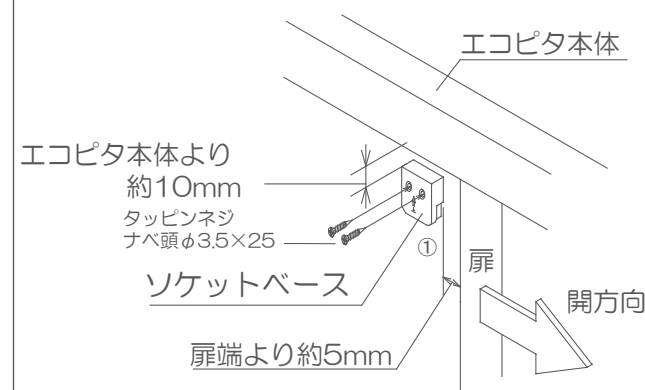
取付け穴は4カ所ありますが、
上部の穴2カ所を利用して下面
を合わせて取付けてください

4 エコピタ本体の部品取付け

①本体溝側のキャップを外してストッパーを挿入します。その際、本体下面をプレートで挟み込むようにしてください。
②エコピタ本体の上面中央の丸穴にピンを差し込みます。

5 エコピタ本体の取付け

①中央部を本体が動く程度に仮止めします。
②シール側を縦枠に合せて固定します。
③溝側を固定します。
④中央部を締め付け固定します。

注：付属のネジ以外は絶対に使用しないでください。
内部部品が接触し、故障の原因になる恐れがあります。

Aパターン
【直接枠に取付ける場合】

Bパターン
【平ブラケットを使用する場合】

Cパターン
【L型ブラケットを使用する場合】

6 ソケットの取付け

①扉にソケットベースを同梱のネジで取付けます。
エコピタ下面より10mmあけて、扉端部より5mm内側に取付けます。
②ピンをソケットベースの中央まで移動します。
③ソケットをソケットベースの下から差込み、ピンをソケットの上部長穴に入れます。
④ソケットをソケットベースに同梱のネジで固定します。

7 エコピタの調整

①ストッパーの取付け位置決め
扉を開放しておきたい位置まで開け、ストッパーの位置決めをしてください。下部より皿小ネジを締め付けて固定してください。

※扉をストッパーに当てると開放状態を保ちます。
開放状態を解除したい場合は、扉を閉方向に引いてください。

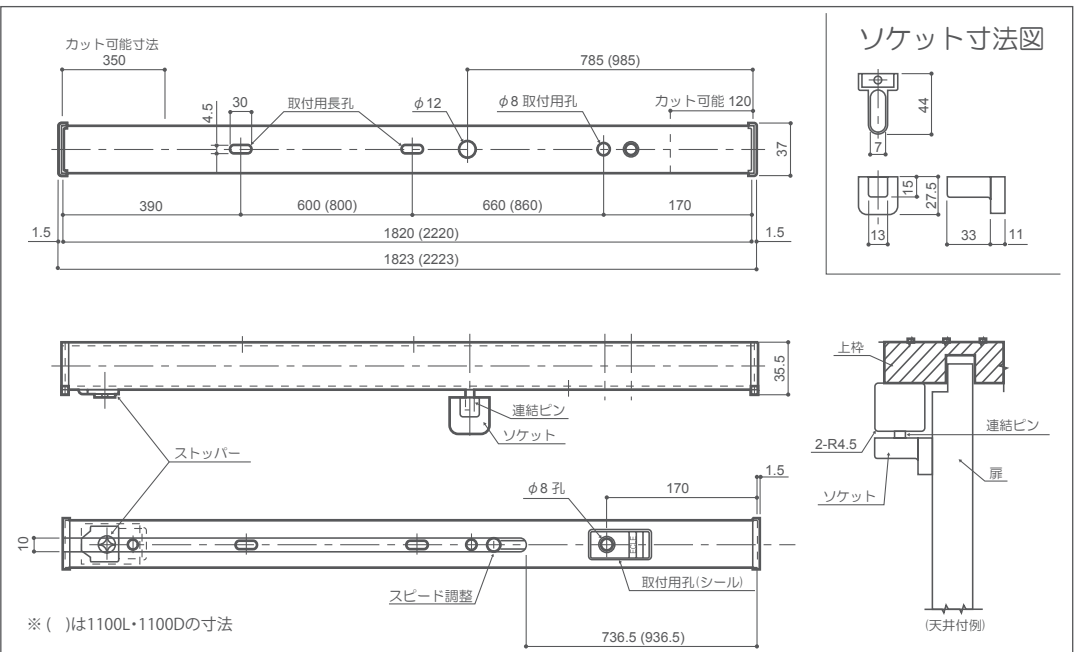
②スピード調整
取付けが完了しましたら、扉の閉まり具合を確認し、本体中央付近のスピード調整ネジを回して、扉が閉まるスピードを調整してください。

ランナー
スピード調整ネジ

仕様

化粧カバー	ABS樹脂 (木目ライト・木目ダーク)
取付金具	SPCC クロメート仕上げ
扉用金具	亜鉛ダイカスト 焼付塗装仕上げ
作動部分	鋼製スプリング
制御方法	定トルク油圧ダンパー式

⚠注意
住宅の室内引戸クローザーです。
使用頻度の高い事務所・店舗の扉にはご使用にならないでください。

寸法図

※戸車の磨耗等により開閉が重い時は、閉め切らない場合がございます。
この場合は当社のベアリング入戸車VIP調整戸車(木製扉用)・VIPはめ込戸車(サッシ用)と交換願います。

お問い合わせは……